

## ボランティア活動保険にご加入ください！

安心してボランティア活動をしていただくために、ボランティア活動保険の加入を勧めています。加入対象は、ボランティアセンター登録者・団体に限ります。特に災害被災地支援に携わる可能性がある方は、天災・地震補償プランへの加入をお勧めします。

令和8年度ボランティア活動保険 プラン概要		
	基本プラン	天災・地震補償プラン
加入対象	ボランティアセンターに登録している個人・団体	
補償期間	補償開始日（加入手続き完了日の翌日）から令和9年3月31日	
年間保険料（1人あたり）	350円	500円
補償内容	特定感染症*	補償開始日から補償対象 ※新型コロナウイルス感染症は補償対象外
	地震・噴火・津波による死傷	×補償なし ○補償あり

上記保険の他に、下記の保険も取り扱っていますので、ご検討ください。

ボランティア行事用保険	ボランティア行事の参加者のケガや主催者の賠償責任を補償します。
福祉サービス総合補償	ボランティア団体が行う有償のボランティアや福祉サービスの活動中の事故によるケガや賠償責任を補償します。
送迎サービス補償	移送・送迎サービス中において、利用者の移送・送迎中の傷害事故に対する見舞金制度です。送迎サービスの利用者などが自動車事故によりケガをした場合に補償します。



旭川市社会福祉協議会  
ボランティアセンター  
☎21-5550 ☎23-0746  
✉volunteer@asahikawa-shakyo.or.jp

## 赤い羽根共同募金運動へご協力いただきありがとうございました

令和7年度実績

赤い羽根共同募金 15,957,907円  
歳末たすけあい募金 2,160,733円

共同募金は“じぶんの町”の福祉活動を支えています。

皆さんの温かいご支援とご協力で心からお礼申し上げます。募金は、高齢者や障がいのある方、子どもたちの支援など、福祉を目的とするための事業に活用させていただきます。



旭川市共同募金委員会  
旭川市5条通4丁目 旭川市ときわ市民ホール1階  
☎23-0742 ☎23-0746  
✉ash-kyobo@asahikawa-shakyo.or.jp

## 令和7年度旭川市社会福祉大会を開催しました



2月1日(日)、旭川市民文化会館小ホールで開催された式典では、共同募金運動功績者へ旭川市共同募金委員会会長から感謝状を贈呈、ボランティア・地域福祉活動功労者へ旭川市長表彰・旭川市社会福祉協議会会長表彰を行ったほか、受賞団体から活動の報告をいただきました。

アトラクションとして、世界一下手な手品師「ミスターゼロ」によるマジックショーを参加者一同で楽しんだ後、今後の地域共生社会の実現と共同募金運動・地域福祉のさらなる推進に取り組む決意を新たにすため、大会宣言を行い、大会を締めくくりました。

ご来場、ご協力いただきました皆さん、誠にありがとうございました。



# 社協 はじまりは あなたの笑顔から あさひかわ

令和8年3月

No.225

ご意見・ご質問は「旭川市社会福祉協議会」まで



☎https://www.asahikawa-shakyo.or.jp  
✉kikakusoumu@asahikawa-shakyo.or.jp

## 社会福祉法人 旭川市社会福祉協議会

5条事務所 ☎070-0035  
旭川市5条通4丁目 旭川市ときわ市民ホール1階  
☎23-0742 ☎23-0746

すすかけ事務所 ☎078-8320 旭川市神楽岡10条5丁目1番28号  
訪問介護事業所 ☎60-1730  
特定相談支援事業所 ☎60-1733

## 今シーズンも多くの「スノーサポート隊」の皆さんに支えてもらいました！

福祉除雪ボランティアマッチング事業では、自身で除雪が困難な依頼会員と、除雪活動ができる提供会員（スノーサポート隊）との調整を行っています。スノーサポート隊として活躍中の皆さんを紹介します！

### 学校の部活動で！（旭川工業高等学校野球部の皆さん）

旭川工業高等学校野球部の活動は7年目。キャプテンの横山泰士さんは「依頼者だけではなく地域住民の方からも、『いつもご苦労様』と声をかけてもらい、励みになっています。ボランティア活動を通して、より多くの方に球場に足を運んで応援してもらえるチームを目指しています！」と元気に話してくれました。



旭川工業高等学校  
野球部の皆さん



キャプテン  
横山泰士さん

### 福祉事業所で！（エヌワーク利用者・職員の皆さん）

就労継続支援事業所B型エヌワーク（工業団地1の1）は、昨年12月からスノーサポート隊として活動しています。事業所利用者の菅原太一さんは「依頼者から直接感謝の言葉をかけてもらえるのでやりがいがあります。助け合いの気持ちで活動をしています。」、職員の神山浩一さんは「事業所利用者の皆さんが身体を動かしながら社会貢献できるありがたい活動です。」と取り組んだ感想を語ってくれました。



左後ろから  
職員の神山浩一さん  
利用者の天内淳史さん、  
菅原太一さん  
左前から斉藤彬輝さん、  
伊藤久雄さん

### 家族で！（松尾英将さん・日向大さん）

松尾日向大さん（旭川北高等学校2年生）は「父親が以前からスノーサポート隊として活動していたので、自分も社会に貢献したいと思い、昨年12月から一緒に活動を始めました。」と活動のきっかけを教えてくださいました。



左から松尾英将さん（旭川市役所職員）、依頼会員の方、松尾日向大さん

スノーサポート隊の登録は随時受け付けています。活動に興味のある方は、ぜひお問合せください。

旭川市社会福祉協議会 地域共生課  
福祉除雪ボランティアマッチング事業担当  
☎90-1449 ☎23-0746

## 地区社協の活動など福祉のまちづくりは「住民会員会費」に支えられています

社会福祉協議会が取り組む事業は、市民の皆さんからの「住民会員会費」等により支えられています。

会費を納めることで、地域福祉の支援につながる「住民相互による支えあい」の仕組みです。

令和7年度 住民会員会費納入額  
77,855世帯から7,785,450円  
の会費が納入されました。

ありがとうございました。

この会費の一部は、各地区社協が取り組む右記のような事業に活用しています。

### 地域支えあいのまちづくり推進事業（令和6年度）

【安心見守り事業】

見守り対象者： 3,589人  
担い手： 1,544人  
実施回数： 135,124回

【ふれあいサロン事業】

149サロン  
4,261回開催  
延べ49,825人参加

### 旭川市社会福祉協議会ボランティアセンター事業

●ボランティア養成講座の開催  
●福祉教育の推進（総合的な学習の時間）  
その他、広報紙「社協あさひかわ」の発行や地域福祉推進につながる事業などに活用しています。